

2013年12月

江別小学校保護者の皆様

江別市立江別小学校

校長 平田 弘子

事故のない楽しい冬休みを

もうすぐ楽しい冬休みが始まります。普段なかなか体験できないことに挑戦したり、家族とのふれあいを楽しんだり、いろいろなことが待っている冬休みです。生活のリズムを崩さず健康で充実した日を過ごすために、学校では以下のようなきまりを指導しています。家庭でもぜひご指導くださいますようお願いいたします。

1. 外出について

- (1) 行き先・目的・帰る時刻・友だちの名前などを家族に知らせてから出かけます。
- (2) 一人または友だち同士の外出のときは、午後4時30分までに帰ります。
 - ・地域行事への参加は午後8時00分までとし、その後は保護者同伴とすること。
 - ・習い事や塾など、どうしても遅くなる時は、交通事故に気を付け、人通りの少ない道や暗いところは通らないようにすること。
 - ・暗くなってからの一人歩きはなくし、迎えに来てもらうこと。
- (3) 市外への外出は、原則として保護者と一緒に行きます。
- (4) 市内であっても、子どもだけでゲームセンター、ゲームコーナー、バッティングセンター、カラオケボックス、インターネットカフェ、食堂、釣堀、ポーリング場、飲食店などへの出入りはしません。
- (5) 用事のない店には入りません。
- (6) 映画鑑賞は保護者同伴で行くことが望ましいです。禁止されている映画は絶対見ません。
 - ・1～3年は保護者同伴とすること。
- (7) 市民体育館などの公共施設を使うときは、ルールやマナーをしっかりと守って利用します。
 - ・コミュニティセンターや青少年センターのプール、駅の待合室、団地やマンション・アパートのロビー(踊り場)では、カードゲームやDSをやってはいけません。
- (8) 大人の家族がいない家には入りません。
- (9) 友だちの家に泊まったり泊めたりはしません。
- (10) 必要のないお金や貴重品は持ち歩かないようにします。
- (11) 知らない人についていくことや、知らない人の車に乗ることはしません。
 - ・車に無理やり連れ込まれそうになったら、大声で助けを求めること。
 - ・家族に電話し、すぐに110番通報し、学校へも連絡すること。

「いかのおすし」

- ・知らない人についていかない
- ・知らない人の車にのらない
- ・おお声を出す
- ・すぐくにげる
- ・何かあったらすぐしらせる

2. 遊びについて

- (1) 危険な場所に行くことや、危ない遊びは絶対しません。
 - ・千歳川・早苗別川などの川、沼、用水路・排水口での遊びはしないこと。
 - ・雪が落ちそうな屋根の近くでは遊ばないこと。
 - ・マッチやライターなどによる火遊びはしないこと。(子どもの手の届くところにマッチやライターをおかない)
 - ・踏み切り、線路、道路での遊びはしないこと。
- (2) 道路わきに積まれた雪山では、「そりすべり」や「スキー」など上って遊んだり滑り降りたりしません
- (3) 遊び方や場所を考えます。
 - ・そり、スケート、スキー、ポール遊び、のき下での遊び、雪玉投げ、エアガンなど・・・。

3. 交通ルールやマナーについて

- (1) 横断歩道では、左右を確かめてから渡ります。
- (2) 車道への飛び出しはしません。車が止まってから横断します。
- (3) 自転車には絶対に乗りません。
- (4) 線路を渡るときは、跨線橋をわたります。

4. 学習について

- (1) めあてや計画にしたがって、早めにすませます。
- (2) 午前10時までは自宅で学習するようにしましょう。
- (3) 自由研究・工作など時間をかけて取り組み、作品展に出品します。

5. その他

- (1) 地域行事には積極的に参加します。
- (2) 夜間の初詣は、保護者同伴とします。
- (3) お小遣いは計画的に使い、無駄遣いにならないようにします。
- (4) スケート場やスキー場では、「使用上の注意・マナー」をよく守り、事故のないように気をつけます。
- (5) 携帯電話やインターネットは、マナーやルールを守って使います。

以上のきまりは、原則として、保護者の意思・責任で行われるものです。
ご家庭でよく話し合い、有意義な冬休みをお過ごしください。

